



**「長寿おめでとう」です  
佐藤トミさん百歳賀寿**

1月12日に佐藤トミさん（本宮字上千束）は百歳を迎えられました。賀寿のお祝いは13日に入所中の特別養護老人ホームぼたん荘で行われ、佐藤嘉重市長はじめ多くの皆さんから、祝状、祝金や花束などが贈られました。

佐藤さんは、車椅子を使用する場合は、やや耳は遠くなったものの、身体に特に悪いところはないといいます。

長寿の秘訣は「何事にもくよくよしないで、前向きに暮らしてきたこと」だそうです。

**■本宮市  
明るい選挙  
推進協議会を開催**

公明で適正な選挙を積極的に推進するため設立された、第1回目の本宮市明るい選挙推進協議会は、12月16日に市役所で開催されました。

協議会では、石井林本宮市選挙管理委員会委員長から、委員に委嘱された皆さんに委嘱状が手渡され、事務局から活動内容などが説明されました。

今後、委員の皆さんには、選挙の際に行われる街頭啓発活動などに参加していただき、投票率向上のため、ご協力いただきます。



**■箱根駅伝で大活躍  
日本大学の吉田和矢選手  
多くの本宮市出身者が大会を支える**

1月2日から3日にかけて行われた東京箱根間往復大学駅伝（箱根駅伝）で、日本大学のアンカーを務めた吉田和矢さん（稲沢字谷戸）はチームを見事7位に導きました。鶴見中継所で10位でタスキを受けた吉田さんは、区間7位の走りと好走、チームを総合7位に押し上げ、来年の箱根駅伝のシード権を獲得しました。吉田さんは個人では今回が初の箱根駅伝出場。「シード権をとることだけ考えて前を追った」と話し、「応援してくれた皆さんに感謝したい。来年は大学最後の年、区間賞をとって終わりたい」と早くも来年にける思いを話してくれました。

今年の箱根駅伝には吉田さんと橋本隆光さん（本宮字鍋田：城西大学1年）が出場登録されました。また、高橋路史さん（本宮字塩田：早稲田大学4年）、穂積健さん（仁井田字村山：中央学院大学3年）、佐藤勝茂さん（本宮字関根：城西大学1年）などの選手が大会を支えました。



(右) 市長に箱根駅伝の出場報告をする吉田選手  
(下) みずいろランニングクラブの皆さんと練習する吉田選手(右から2人目)



**■道路環境美化に貢献  
伊藤広勝さんに  
秋季善行表彰が贈られる**

長年にわたり環境美化に貢献された、伊藤広勝さん（和田字上明石内）は、(社)日本善行会の平成20年度秋季善行表彰を受賞しました。

伊藤さんは平成5年から県道二本松・三春線の沿道に花の植え付けを続けており、昨年もひまわり200本、コスモス200本、マリーゴールド1,000本を植え付け、きれいな道路環境に貢献されました。伊藤さんは「健康なうちは続けていきたい」と今年も花の植え付けを行うそうです。



**「きれいな水」を守りましょう!!**

**■浄化槽の法定検査・保守点検・清掃を実施していますか？  
■正しい浄化槽の使い方をしていますか？**

私たちの家庭から出る生活排水が、水を汚す大きな原因になっています。浄化槽は、その生活排水をきれいな水に浄化する大切な施設なのです。でも、正しい使い方をしないと、汚れた水をそのまま川に流すことになってしまいます。

悪臭の発生防止やきれいな川を守るためにも、浄化槽の設置者は、毎年の法定検査、保守

点検及び清掃を必ず行なってください。また、浄化槽の中には、たくさんの種類の微生物が多量に住み、汚水処理に貢献しています。この微生物に活発に働いてもらうには、微生物が働きやすい環境を整えてやらなければなりません。そのためには、次の点に注意してお使いください。

**正しい浄化槽の使い方**

- ① 流しに野菜くずや使用済みの油などは流さない。
- ② 洗濯の際の洗剤の量は、必要以上に使用しない。また、リンを含む洗剤や塩素系の漂白剤はなるべく使用を控える。
- ③ トイレトペーパーは、水洗トイレ専用のものを使用する。水に溶けにくい紙や紙おむつなどは流さない。

**◆問い合わせ先**

上下水道課 下水係  
(☎63-1132)

